

第 64 回中部日本生理学会

会 期：平成 29 年 10 月 6 日（金），7 日（土）
会 場：山梨県立図書館 多目的ホール
当番幹事：山梨大学医学部生化学第一 大塚稔久
 統合生理学 宇賀貴紀
 神経生理学 喜多村和郎
演 題 数：44 題
参加人数：76 名

第 64 回中部日本生理学会は、山梨県立図書館において上記日程で開催されました。事前参加登録された 70 名および当日受付された 6 名の合計 76 名のご参加をいただきました。そのうち学生の参加は 16 名でした。演題数は、特別講演 3 題、口演発表 24 題およびポスター発表 17 題で合計 44 題でした。医学部 1 年生から教授まで幅広い年代の発表者により、蚊からヒトを対象とする広範な分野にわたる研究発表が行われ、活発な質疑応答が行われました。特別講演では、長谷川功先生（新潟大学医学部）、竹本さやか先生（名古屋大学環境医学研究所）、三枝理博先生（金沢大学医学部）に、最新のご研究についてその背景を含めわかりやすくかつ刺激的な講演を頂きました。また、前回同様にポスターセッションの前に、1 分ずつのフラッシュトークを行いました。総会では、各種委員会等の報告、および新たに中部地区に着任された教授等のご紹介を行いました。また、2 年後の第 66 回大会の当番幹事を新潟大学医学部の日比野浩先生に決定し、日比野先生よりご挨拶いただきました。1 日目の夜には、山梨大学医学部ワイン同好会の学生選定による山梨県産のワイン等を用意した懇親会を開催し、和やかで楽しいひと時を過ごしました。

ご参加下さった皆様、およびご支援を頂いた山梨大学医学会に、改めて感謝いたします。ありがとうございました。

次回第 65 回大会は、名古屋大学医学部の久場博司先生、中村和弘先生が当番幹事をご担当下さり、平成 30 年 11 月 16 日（金）、17 日（土）に開催される予定です。

地方会抄録はウェブページ <http://physiology.jp/nisseishi/> に掲載させていただくことになりました。（Pt 2）p. 6～p. 21 をご覧ください。